

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	多機能型プラットフォーム・かもべ（単位2）		
○保護者評価実施期間	R8年1月21日		～ R8年2月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	R8年1月26日		～ R8年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護の多機能型事業所であるため、様々な年齢の人と関わることができる	活動などを通じて、触れ合ったり、一緒に過ごす時間をたくさん作っている	より意識して、一緒に触れあえる環境や時間を作っていく
2	天井走行リフトが設置されており、ノーリフトの環境が整っている	個々に合わせたスリングシートを使用し、少しの距離でもリフトやバギーで移動している リフトを活用した運動能力の維持・向上に取り組んでいる	新しいスタッフにもリフトの使い方を伝達して、全員が使用できるようにする 利用者の成長・発達に応じて環境を工夫する
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	男性職員が少ない	男性職員が少なく、男性利用者の入浴や排せつの同性介助が行えていない	法人内での職員配置の工夫 福祉就職フェアなどに積極的に出て、アピールしていくことが必要
2	常勤のリハスタッフがいない	リハスタッフの人材確保	福祉就職フェアなどに積極的に出て、アピールしていくことが必要
3	全員そろってのミーティングの時間が取れない	勤務時間が一律でないことや利用開始前後には送迎があるため、全員が揃うことがない	定期的なミーティングの日を設定していく Zoom等の活用で全員参加に取り組む